

2026

11/29

(SUN)

13:30-16:30

鳥取・吃音のつどい

私たち言友会（げんゆうかい）は、吃音のある人のセルフヘルプグループ（当事者団体）として、1966年に発足しました。お互いの吃音に関する体験を分かち合う「例会」を中心として、参加者それぞれにとっての「吃音があっても、豊かに生きる」ための方法を見つけるべく、現在では全国47ヶ所で活動しています。

鳥取県には、未だ言友会の活動拠点がありません。そこで、「鳥取言友会」を発足させるために、今回の企画を開催することになりました。ぜひ、ご参加ください。

会場 国際ファミリープラザ 3階 会議室B (JR「米子」駅徒歩7分)

定員 56名 参加費 無料

対象 吃音のある人 吃音のある人のご家族

言語聴覚士など支援者 吃音に関心のある方

参加方法 下記URLか、QRコードからお申し込みください。

<https://forms.gle/RrpkszTHTA7P7Anh7>



プログラム

- 言友会の紹介 ●体験発表（スタッフによる吃音についてのスピーチ）
- グループでの話し合い
- 講演 「吃音エトセトラ」

リハビリテーションカレッジ鳥根 言語聴覚学科 専任教員 糸原弘承 先生

言語聴覚士・公認心理師・社会福祉士・精神保健福祉士。病院勤務を経て、複数の養成課程で言語聴覚士の養成に従事。自分自身も吃音の当事者。著書に、『小児吃音臨床のエッセンス 初回面接のテクニック』（分担執筆）など。



主催：吃音のある人のセルフヘルプグループ 全国言友会連絡協議会 協力：悠々

問い合わせ：info@zengenren.org（全国言友会連絡協議会 横井秀明）